

実施要項

第31回 全日本実年ソフトボール大会(徳島県予選)

1. 主催 徳島県ソフトボール協会
2. 期 日 令和4年5月29日(日)
3. 会 場 吉野川北岸ソフトボール場
4. 大会規定

- (1) 試合開始時刻に遅れた場合は、棄権として取り扱う。(試合開始30分前までに到着すること)
- (2) ベンチは、組み合わせの番号の若いチームを一塁側とする。
- (3) ベンチに入るのは、大会申込書に記載された者に限る。打順表に記載できる選手は、試合会場に到着している選手のみとする。また、打順表に記載のない選手は当該試合に出場できない。当該試合の打順表を提出以後は、選手の追加は認められない。
- (4) ユニフォームの背番号・胸番号の不完全な選手は、出場を認めない。
- (5) 決勝を含め、3回15点、4回10点、5回終了時以降7点差を生じた時はコールドゲームを適用する。
- (6) 試合時間は80分とする。80分を過ぎて新しいイニングには入らない。最終回終了時、同点の場合は8回から「タイブレーク」を適用する。
- (7) 使用球はゴム製検定3号球(ナイガイ)とし、主催者が提供する。
- (8) 用具について
 - ①打者・打者走者・走者・ベースコーチは両耳付きヘルメットを着用すること。
 - ②捕手は、スロートガード付きマスク・捕手用ヘルメット・ボディプロテクター及び膝当て付きレガーズ(両足)を着用しなければならない。(注1)捕手用ヘルメットはJSA検定マークが入っているものを着用しなければならない。
(注2)捕手用マスクはSGマークが入っているものを着用しなければならない。
(注3)準備投球のとき、競技場内のいかなる場所で投球練習するときも、必ずマスク・捕手用ヘルメットを着用しなければならない。
- (9) 登録選手の追加は、自チームの本大会第一試合開始までとする。選手の変更、ユニホーム番号の変更は認めない。
- (10) ベンチ内での喫煙・飲酒などの行為は認めない。
- (11) 試合中の事故については、応急処置はするが以後の責任は負わない。
- (12) その他の規定は、2022(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルルールによる。
- (13) 本大会は、外野にネットを張り試合を行う。ネットの撤収については、各グラウンド最終試合の両チームで行う。

5. 問合せ先 徳島県ソフトボール協会 事務局長 佐藤 誉
TEL : 090-3786-2327

※ 大会当日の試合中止等の決定時刻については、午前6時45分とし、確認は各チームよりお問い合わせください。

6. その他

- (1) 指導者資格証の原本またはコピーを持参し、審判員から確認の要求があれば必ず提示してください。
- (2) ブルペンで投球練習をした後は、グラウンドの整備をお願いします。
- (3) グラウンドで出たごみは各チームで持ち帰っていただきますようお願いいたします。
- (4) 「連絡先および健康状態申告のお願い」の提出についてご協力をお願いします。